

## 「辻静雄食文化賞」について

### ●本賞の趣旨

辻調グループ・創設者の辻静雄は、食の専門分野における先進的な職業教育に取り組み、我が国の飲食業界、とりわけフランス料理界の急成長に貢献しました。その一方で、歴史を中心に据えた食文化研究も重要な仕事でした。辻静雄が追い求めた「ガストロノミー」は狭義の「美食学」、「高級料理の研究」の枠を超え、より良い「食」をめざす幅広い領域におよぶものです。辻静雄の功績を後世に伝え、多様で豊かな食文化の発展に寄与すべく、「辻静雄食文化賞」を創設いたしました。

### ●本賞の内容

辻静雄食文化賞は、毎年1回、食文化の幅広い領域の活動に注目し、より良き「食」を目指して、新しい世界を切り拓いた個人もしくは団体、作品、活動を対象に選考し、正賞ならびに副賞(50万円)を贈ります。幅広い領域を対象とし、食に関わるものであれば、書籍・雑誌、放送、映画、ウェブなどのさまざまな表現手段、社会的活動が含まれます。

また辻静雄食文化賞の特別部門として、専門技術者賞があります。調理や製菓等の現場で活躍する技術者を顕彰するもので、毎年1回選考し、正賞ならびに副賞(50万円)を贈ります。

### ●選考方法

\* 第1次選考として、全国の報道機関、出版各社の皆さま、「食」に強い関心と見識をお持ちの方々より候補作品もしくは人物、活動をご推薦いただきます。

\* 第1次選考の結果を踏まえ、「辻静雄食文化賞選定委員会」内に設置する「辻静雄食文化賞選考委員会」において、受賞作品もしくは受賞者を最終的に選考します。

選考委員長に石毛直道(国立民族学博物館名誉教授)、選考委員に鹿島茂(明治大学教授)、阿川佐和子(作家)、福田和也(慶應義塾大学教授)、西山嘉樹(元文藝春秋編集者)の各氏が就任。選定委員会からは委員長の辻芳樹と八木尚子(辻静雄料理教育研究所所長)の2名が参加いたします。

## 「第6回 辻静雄食文化賞」の候補作・候補者の推薦のお願い

### ●推薦募集について

人文・社会科学、自然科学、文芸・エンターテインメント、家庭料理、外食産業・食品産業、食に関わる社会的活動、生産者部門、専門料理書部門の8つの領域と、特別部門(専門技術者賞)に分けて推薦を募集します。  
※推薦フォームに別途資料送付と記入の上、辻静雄食文化賞選定委員会・事務局宛てに資料・著作・DVDなどをFaxもしくは郵送していただければ、選考の参考にさせていただきます。

### ●選考対象期間

第6回 辻静雄食文化賞は、2014年1月から2014年12月までを選考対象期間とします。作品についてはこの期間に発表、発行されたもの。また社会的活動については近年に活動実績があり、とりわけこの1年に顕著な活動・成果があった人物・団体が対象です。

専門技術者賞は、現役で活躍されている方で、特にここ数年のうちに目覚しく実績、実力を現し、また将来にわたって業界に影響を与え、活躍を期待される方を対象とします。

### ●推薦期間：2015年1月7日(水)～2015年2月7日(土)

### ●推薦方法

辻静雄食文化賞公式サイトよりご推薦ください。 <http://tsujishizuo-award.jp>

---

### 「第6回 辻静雄食文化賞」に関するお問い合わせ先

選考に関するお問い合わせ先：辻静雄料理教育研究所 小阪ひろみ (tel 06-6629-6200 hkosaka@tsuji.ac.jp)

取材の窓口：辻調グループ企画部 小山伸二 (tel 06-6629-0206 oyama@tsujicho.com)